

平成 19 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 OUGホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 溝 上 源 二  
(コード番号 8041 大証 第一部)  
問 合 せ 先 常務執行役員  
総合企画グループ担当 増 田 安 利  
電 話 番 号 06-4804-3032

### 近畿地区における水産物荷受事業統合を凍結することについて

OUGホールディングス株式会社（以下、「OUG」という）と株式会社マルハグループ本社（以下、「マルハ本社」という）は、平成 18 年 5 月 22 日に締結した基本合意を延長せず、近畿地区における水産物荷受事業統合に関し、このほど本統合を凍結することで両社合意しましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 事業統合凍結の経緯及び理由

OUGとマルハ本社は、近畿地区における両社のグループ荷受事業会社を束ねる荷受中間持株会社を設立し、水産物荷受事業の統合を進めるべく検討を重ねてまいりました。

実務的な検討を進めていく中で、両社の荷受事業戦略等に関する考え方が最終的に煮詰まらず、このまま統合に向けた検討を進めても短期間に合意に達することが難しいとの結論に到り、本統合を凍結することと致しました。

両社は、今後も従来通りの取引関係を継続致しますが、各々事業基盤の強化に注力し、株主価値の向上を図ってまいります。

##### 2. OUGグループの取り組み

OUGグループにおいては、平成 18 年 5 月 19 日付でお知らせしておりますとおり、OUGグループのコア事業の一つである荷受事業については、水産物流通における市場シェアを向上させ、コスト効率を最大化する戦略を推進しております。

従いまして、本水産物荷受事業統合の凍結に関わらず、「近畿荷受ネットワーク」の実現に向けて、OUGグループ荷受事業会社である大阪魚市場株式会社、和歌山魚類株式会社、滋賀県魚市場株式会社の 3 社による再編を引続き模索し検討してまいります。

##### 3. 業績に与える影響

本水産物荷受事業統合の凍結による今期の業績への影響は連結・単体共にありません。

以 上